

お知らせ

愛媛大学医学部では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、市町、健康保険組合、協会けんぽ、共済組合、医療機関等と愛媛大学が委託研究契約あるいは個人情報の扱いに関する覚書を締結し、各ステークホルダーが有するレセプトや健診データ等のデータを活用して、保健医療福祉に役立つ様々なエビデンスを創出する先端研究を実施します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、データを利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

愛大ヘルスデータサイエンス

【研究機関】 愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・公衆衛生学／医療情報学

【研究責任者】 三宅吉博（疫学・公衆衛生学 教授）

【研究の目的】

市町と愛媛大学との間で委託研究契約あるいは個人情報の扱いに関する覚書を締結し、市町の有する複数のデータを個人単位で連結します。別途、健康保険組合、協会けんぽ、共済組合、医療機関等とも委託研究契約あるいは個人情報の扱いに関する覚書を締結し、レセプトや健診データ、医療情報を組み込みます。さらには、愛大コーホート研究のデータとも連結することで、地域住民を対象とした愛媛大学独自のビッグヘルスデータベースを構築し、様々な保健医療福祉に資するエビデンスを多数創出することを目指します。その結果は今後の保健医療福祉に役立てます。

【研究の方法】

（対象となる方）

愛大ヘルスデータサイエンスに含まれるデータを構成する対象者全てとなります。市町等有する複数のデータを活用します。データにより保存期間が異なります。最も古いデータは2000年4月以降のデータを活用します。現在以降も長期的にデータを組み込み、2036年3月までのデータを活用します。

（利用する情報）

下記に示す各種データに含まれる対象者特性（性別、年齢、身長、体重）や様々な疾患、薬剤、検査値等の保健医療福祉に関連する項目、指標、情報を活用します。

1) 以下の市町の有するデータ。

- ・国民健康保険 レセプトデータ、特定健診データと保健指導情報等
- ・介護保険 認定情報、給付実績等
- ・成人保健 高齢者定期予防接種情報：肺炎球菌、インフルエンザ等
- ・成人保健 検診情報：肺癌、胃癌、大腸癌、子宮頸癌、乳癌、骨粗鬆症、肝炎ウイルス、歯周病等
- ・後期高齢者 レセプトデータ、特定健診データと保健指導情報等
- ・乳幼児、学童の健康データ
- ・収入、税額等社会経済状況に関する情報等

2) 健康保険組合、協会けんぽ、共済組合等の有するレセプト、特定健診データと保健指導情報等

3) 医療機関の有する医療情報等

【個人情報の取り扱い】

個人情報は愛媛大学医学部附属病院医療情報部において厳重に管理を行います。データの解析に際しては、名前、住所など対象者を直接特定できる情報を除いて匿名化した上で、実施いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 木村映善（医療情報学 教授）

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の対象者の個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学大学院医学系研究科 疫学・公衆衛生学 三宅 吉博

791-0295 愛媛県東温市志津川4 5 4

Tel: 089-960-5283